

新潟県歯科医師会との打合せを開催しました

平成 27 年 7 月 2 日の午後 7 時から、新潟県歯科医師会館において、「トータルヘルスケアワークショップとフィールドワーク」の連携体制について新潟県歯科医師会の皆様と打合せを開催いたしました。

当日は新潟県歯科医師会より、専務理事の松崎正樹先生、常務理事の荒井節男先生、理事の永井正志先生、木戸寿明先生にご対応いただきました。

当方のプログラムリーダー井口特任教授から、「オール新潟による『次世代医療人』の養成」プログラムの概要とこれまでの成果についてご説明し、スタッフの黒川亮特任助教から、医科歯科連携の取り組みの成果として、先日の第 12 回日本口腔ケア学会総会・学術大会で発表した「新潟大学医歯学総合病院における大学・学部・学科を越えた口腔ケア教育の取り組み」を発表いたしました。

当プログラムでは「医科歯科連携」、「口腔ケア」をテーマの一つとしており、実際に口腔ケア実践の場を体験実習することは、医療系の多職種 of 学生にとって非常に貴重な経験となっています。また、本ワークショップのアンケートからは、参加者が口腔ケアの意義、重要性、実際の手技などについて理解が深まっていることが示されています。

私たちのこれまでの成果をふまえ、新潟県歯科医師会の先生方からは、フィールドワークで訪問させていただく、積極的に口腔ケアを実践している医療機関の選定・斡旋などについて引き続きご協力をいただける旨、快諾していただきました。

今後も、新潟県歯科医師会にはプログラムの外部評価でもお世話になることとなり、更なる医科歯科連携にご協力いただければと考えております。

